

(3) 豊かな生活を創るアイデアバッグ (改訂版)

※作品の条件は、下記全国大会要項に準ずる。

※審査項目等詳細は 全日中web <http://www.ajgika.ne.jp> を参照

<作品の条件>

- ①材料費2 0 0 0 円程度。
- ②課題は『バッグ (ショルダーバッグ、トートバッグ、リュックサック) 』とする。
- ③バッグ本体の全部または、一部に、家庭にある自分または、家族の衣服を用いる。その他、衣服以外の布等も使ってよい。
使用する衣服又は布等は、家庭用ミシンの1 1 番もしくは1 4 番のミシン針で縫える程度の厚さのものとする。
- ④『バッグ』の口が閉じられるようにする。(中身のでない工夫をする)
衣服の一部をそのままの形で1つ以上活用する。
(例えば：ポケットやボタン等をそのまま利用する など)
- ⑤入れるものに必要な強度が保たれるように、布目の方向や縫い目の大きさ及び縫い代の始末の仕方などを工夫する。
バッグのいずれかの部分にまつり縫いを取り入れる。
ポケットは、必ず1 つ以上付ける。(衣服のポケットを再利用しても、自分で作成してもよい。)
スナップは、必ず1 つ以上付ける。
ボタンを付けることも可能。
- ⑥レポートには、「テーマ」, 「構想」, 「自分や家族の生活を豊かにする視点」, 「私にとってのものづくりの視点」と「衣服の再利用の工夫 (どの部分をどのように 活用するか)」その理由を明記すること。また、まつり縫い・スナップを取り入れた部分を明記すること。

<予選会に必要な書類等について> 9月6日(金) 必着とします。

○参加応募書・製作レポート

製作レポートは規定の用紙を用いることとし、必ず手書きをして、A3 カラー印刷で提出する。

(<http://www.ajgika.ne.jp>よりダウンロード)

○各自の作品 (バッグ)

○作品返却用の宅配便着払い伝票

※県フェアにおいては、実際の競技大会は行いません。なお、フェア会場において作品を展示します。

また、関東大会においても競技大会を行わず、審査による選考です。

★担当者 (問い合わせ先)

〒252-0154 相模原市緑区長竹1 4 6 9

相模原市立串川中学校 教諭 中瀬 有喜 (会計)

TEL 042-784-0639

FAX 042-784-0199